

私たちの挑戦の源泉

昨年の東京2020オリンピック・パラリンピックは、開催が1年延期になるなど、新型コロナウイルス感染症の影響を大きく受けました。困難な状況下でも、夢に挑戦することの大切さについて、区にゆかりがある3名にお伺いしました。

問合せ
スポーツ振興課
スポーツプロモーション第一係
☎3579-2667



加納 虹輝



岩瀬 幸洋



加藤 ゆか

次なる世界一に向かって

日本初のフェンシング金メダルを獲得

東京2020オリンピックで優勝が決まった瞬間は、にわかには信じられず、チーム全員で何度も確認しました。日本フェンシング史上初の金メダル獲得で、メディアなどでも取り上げていただき、反響の大きさを実感しました。



©(公社)日本フェンシング協会・Augusto Bizzi/FIE

大会延期は強くなるための準備期間

新型コロナウイルス感染症の影響で、開催が1年延期されましたが、強くなるための準備期間がもう1年できたと前向きに捉え、日々トレーニングに励みました。練習場が使えないときは、家でできるトレーニングを考えて毎日実践するなど、これまでにない良い経験になりました。

大きな夢に向かって、小さな目標を超えていく

今後の夢は、2024年のパリオリンピックで、個人・団体ともに金メダルを獲得することです。夢に向かい挑戦するうえで、毎月小さな目標を掲げて、達成できるよう努力し続けることを大切にしています。

今後も、区民みなさんに勇気・感動を与えられるよう、良い結果を残していきますので、ご声援よろしくお祈りします。



©(公社)日本フェンシング協会・Augusto Bizzi/FIE

Profile

日本航空(株)所属。区内在住。東京2020オリンピックフェンシング男子エペ団体金メダル。板橋区民栄誉賞受賞。小学6年生のときに、北京オリンピックを見てフェンシングを始める。フットワークを活かしたスピードある攻撃が強み。



©(公社)日本フェンシング協会・Augusto Bizzi/FIE

板橋区の魅力 商店街・お店が多く、暮らしやすいところです。

目標が自分と夢を結びつける

再びこの舞台に戻る日のために

東京2020パラリンピックが無事開催され、夢の舞台でプレーができて感謝しています。パラスポーツの魅力を伝えるためにも「金メダル以上」という目標を掲げていましたが、予選リーグで敗退し、とても悔しい結果となりました。しかし、日本選手団の旗手として国立競技場を行進できたことや、ほかの選手の活躍を間近で見たことで、改めてパラリンピックの素晴らしさを感じ、再びこの舞台に戻ってきたいと強く感じました。



提供：フォート・キシモト

目標があるから前向きになれる

長い間試合が中止になり、試合勘を取り戻すのに不安がありましたが、対応能力を高められるような環境で練習を重ねました。苦しみ悩んだときも、自分の目標を確認して、前向きな言葉・表情を意識して出すようにしました。

戦いは自分ひとりのものではない

これからも、より良い結果を出せるよう挑戦していきます。また、より多くの方がパラスポーツに触れるよう、活動したいと思っています。たくさんのご声援をいただき、ありがとうございました。



提供：フォート・キシモト

Profile

協和キリン(株)所属。区内練習場で活動。東京2020パラリンピック卓球男子シングルス出場・日本選手団旗手。中学3年生のときに、パラ卓球と出会う。下肢機能障がいがあり、装具を使用している。



©スヴェンソンスポーツマーケティング

板橋区の魅力 人と人とのつながりが温かく、強いところです。

楽しめるから挑戦できる

オリンピックという特別な舞台

東京2020オリンピックの聖火リレーのランナーを務めました。区内を実際に走れなかったのは残念ですが、現役を退いても、このような形でオリンピックに関われたことは、とても光栄でした。オリンピックは、ほかの試合とは異なる雰囲気にも包まれる大会です。各選手の努力を思うと、とても勇気づけられました。



諦めなかったのは、原点を思い出したから

小学6年生のときに、泳ぐことが楽しくて、オリンピック出場の夢ができました。しかし、記録が伸び悩み、水泳をやめようと思ったこともありました。それでも私が水泳をやっているのは、楽しいからだと原点に立ち返ることで、挑戦を続けることができました。

挑戦することは、楽しさを見つけること

何かに挑戦することは、その中に楽しさを見つけることだと思います。私は現在、子育てに挑戦中ですが、マスターズでの記録にも再び挑戦したいと思っています。常に楽しみながら、真剣に取り組んでいきたいです。



Profile

区内在住。2012年ロンドンオリンピック競泳女子400mメドレーリレー銅メダル。板橋区スポーツ大使。引退後も、マスターズで世界記録を樹立。



板橋区の魅力 結婚・出産など、様々なライフステージに合うところです。

植村記念 加賀スポーツセンター



昨年9月にリニューアルオープンしました。最新機器を備えたトレーニングルームや、車いすのまま入れる温水プールなどを利用できます。



Information

- ▶住所 加賀1-10-5
- ▶休館日 第3月曜(祝日・休日の場合は翌平日)・年末年始
※利用時間・料金など詳しくは、区ホームページをご覧ください。
- ▶電話 3579-2626
(平日9時~23時、土曜・日曜・祝日・休日は21時まで)

板橋区のスポーツ振興

区民のスポーツに対する関心を深め、スポーツ振興を図るため、板橋Cityマラソン・いたばしウォーキング大会・各種スポーツ教室などの実施、プロスポーツチームとの連携協定の締結などを行っています。

また、区に深い愛着を持ち、積極的な広報活動とスポーツ振興への支援に協力いただける個人・団体に、板橋区スポーツ大使を委嘱しています。



板橋Cityマラソン



板橋区スポーツ大使による水泳教室



東京ヴェルディサッカー教室